

令和8年度9月補正
政策予算説明資料

目 次

1. 災害復旧関連事業	1
2. 財政部	2
・ ポートレース未来基金積立金	
3. こども未来部	3
・ 交流型子育て総合支援施設整備事業	
4. 保健部	4
・ 新病院人事給与制度構築等業務	
・ 新病院整備基金積立金	
5. 環境部	6
・ 脱炭素先行地域づくり業務	
6. 観光スポーツ文化部	7
・ 下関運動公園駐車場改修事業	
7. 港湾局	8
・ 臨海土地管理・売却業務	
8. 教育委員会	9
・ 学校外壁落下予防保全事業	
9. 上下水道局	10
・ 長府浄水場更新事業	
10. 参考資料	11
・ 第3次下関市総合計画 目標指標一覧	

事業名

6月24日からの豪雨に伴う災害復旧関連事業

令和8年6月24日からの豪雨により発生した災害に対して、以下の復旧事業を行う。

農林水産施設災害復旧（災害復旧費）

（単位：千円）

担当課名	事業名	被災件数等	R8予算		
			補正前	補正額	計
農林水産整備課	農業用施設災害復旧事業	・補助災害 農地：4件 施設：2件 ・単市災害 農地：12件 施設：14件	35,000	75,000	110,000
	林業用施設災害復旧事業	・補助災害 林道：3件 ・単市災害 林道：1件 ・災害応急復旧 林道：20件		109,200	109,200
合計			35,000	184,200	219,200

土木施設災害復旧（災害復旧費）

（単位：千円）

担当課名	事業名	被災件数等	R8予算		
			補正前	補正額	計
道路河川管理課	土木施設補助災害復旧事業	・道路：1件 ・河川：1件		211,900	211,900
	土木施設一般災害復旧事業	・河川：2件 ・災害応急復旧：27件	75,000	249,700	324,700
合計			75,000	461,600	536,600

その他災害関連事業

（単位：千円）

担当課名	事業名	被災件数等	R8予算		
			補正前	補正額	計
防災危機管理課	災害対策業務	・災害応急復旧 177件	22,500	120,000	142,500
合計			22,500	120,000	142,500

事業名	ボートレース未来基金積立金		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 ボートレース未来基金費		
総合計画の体系	第8章 第2節 持続可能な行財政基盤の構築	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	将来負担比率		
目標指標【KPI】	財政調整基金残高		
担当課名	財政課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	モーターボート競走事業の収益金を活用して、ボートレース未来基金へ積み立てを行うもの。
令和8年度の主な取組	ボートレース事業会計の利益剰余金を受け入れ、ボートレース未来基金に積み立てる。 ボートレース未来基金積立額 60億円

2 事業の目標指標

指標説明	単位	R7(実績)	R8	R9	最終(R11)

3 参考情報

●歳入補正額 諸収入 収益事業収入 ボートレース事業収入 70億円					
●基金現在高					
(単位：千円)					
区分	R8. 8. 1現在高	R8中の動向		R8末現在高	
		積立て	取崩し	見込み	
ボートレース未来基金	15,613,100	6,000,000	9,571,000	12,042,100	

4 予算情報

(単位:千円)

年 度		R7予算現額	R8予算現額			R9予定
			補正前	補正額	計	
事業費		7,052,800		6,000,000	6,000,000	未定
主要な経費	積立金					
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(財産収入)	52,800				
	一般財源	7,000,000		6,000,000	6,000,000	

事業名	交流型子育て総合支援施設整備事業		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童福祉施設費		
総合計画の体系	第3章 第1節 こども・子育て支援の充実	実施計画番号	15
ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思ふ保護者の割合		
目標指標【KPI】	理想だと思ふこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合		
担当課名	幼児保育課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	旧第一幼稚園跡地に、民設民営を前提とする認定こども園を中心とした多機能な複合施設を整備するもの。
令和8年度の主な取組	基本構想を踏まえ、民間事業者の参画意向や公募条件等を事前に把握・調整する「サウンディング型市場調査」を実施する。

2 施設の概要、計画等

① 現年予算の減額及び債務負担行為の廃止 (単位:千円)					
業務内容	年度	予算現額			
		補正前	補正額	計	
事業者公募に向けた資料作成業務	R8	14,000	▲ 14,000	0	(委託料の減額)
	R9	6,000	▲ 6,000	0	(債務負担行為の廃止)
合 計		20,000	▲ 20,000	0	
② サウンディング型市場調査に係る費用を計上 (単位:千円)					
業務内容	年度	予算現額			
		補正前	補正額	計	
サウンディング型市場調査業務	R8	0	0	0	
	R9	0	8,000	8,000	(債務負担行為の設定)
合 計		0	8,000	8,000	

3 予算情報

(単位:千円)

年 度		R7予算現額	R8予算現額			R9予定
			補正前	補正額	計	
事 業 費		5,000	19,000	▲ 14,000	5,000	8,000
主 要 な 経 費	公募資料作成等支援委託		14,000	▲ 14,000		
	園舎解体実施設計委託ほか		5,000		5,000	
	サウンディング型市場調査委託					8,000
財 源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)	5,000	19,000	▲ 14,000	5,000	
	一般財源					8,000

事業名	新病院人事給与制度構築等業務		
予算区分	一般会計 衛生費 病院費 病院費		
総合計画の体系	第4章 第1節 保健・医療の充実	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	健康寿命の延伸		
目標指標【KPI】	健康づくりに関するサービスや医療環境などが充実し、健康的な生活がしやすいと実感する市民の割合		
担当課名	地域医療課	開始年度	令和8年度

1 事業の概要・取組

概要	下関市立市民病院及び下関医療センターの統合にあたり、人事給与制度の調査及び設計、職員採用計画策定支援等の業務委託を行う。
令和8年度の主な取組	新病院の人事給与制度の設計に向け、他の地方独立行政法人の給与等の調査等を行う。

2 事業の目標指標

指標説明	単位	R7(実績)	R8	R9	最終(R13)
新病院の想定職員数に対する 実職員数の割合	%				100

3 参考情報

(主な業務内容)					
・新病院の人事給与制度に係る調査業務及び制度設計					
・職員採用計画策定支援 等					
○債務負担行為		(千円)			
事業名	期間	限度額	左の財源内訳		
			その他	一般財源	
新病院人事給与制度構築等業務	R9～R10	45,000		45,000	

4 予算情報

(単位:千円)

年 度		R7予算現額	R8予算現額			R9予定
			補正前	補正額	計	
事 業 費				15,000	15,000	27,000
主要な経費	委託料			15,000	15,000	27,000
財 源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)			15,000	15,000	
	一般財源					27,000

事業名	新病院整備基金積立金		
予算区分	一般会計 衛生費 病院費 新病院整備基金費		
総合計画の体系	第4章 第1節 保健・医療の充実	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	健康寿命の延伸		
目標指標【KPI】	健康づくりに関するサービスや医療環境などが充実し、健康的な生活がしやすいと実感する市民の割合		
担当課名	地域医療課	開始年度	令和8年度

1 事業の概要・取組

概要	モーターボート競走事業の収益金を活用して、新病院整備基金へ積み立てるもの。
令和8年度の主な取組	ボートレース事業会計の利益剰余金を受け入れ、新病院整備事業を円滑に実施するため、新たに「下関市立新病院整備基金」に積み立てを行う。 新病院整備基金積立額 10億円

2 事業の目標指標

指標説明	単位	R7(実績)	R8	R9	最終(R11)

3 参考情報

●整備スケジュール					
R8(2026)年度	R9(2027)年度	R10(2028)年度	R11(2029)年度	R12(2030)年度	R13(2031)年度
入札公告準備～ 設計施工者選定		基本設計・ 実施設計		建設工事	

4 予算情報

(単位:千円)

年 度		R7予算現額	R8予算現額			R9予定
			補正前	補正額	計	
事 業 費				1,000,000	1,000,000	未定
主要な経費	積立金			1,000,000	1,000,000	
財 源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			1,000,000	1,000,000	

事業名	脱炭素先行地域づくり業務		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 公害対策費		
総合計画の体系	第6章 第2節 自然と調和した脱炭素社会の構築	実施計画番号	31
ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合		
目標指標【KPI】	温室効果ガス排出量		
担当課名	環境政策課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	令和6年9月の脱炭素先行地域（第5回）選定を受け、海響館や唐戸市場等の観光施設や第三次産業が集積する市街地（あるかぼーと・唐戸エリア）を中心に脱炭素化の取組を進めるとともに、地域新電力による地産地消の再エネ普及拡大と地域内経済の活性化を図る。
令和8年度の主な取組	○未利用地への太陽光発電や遊休農地への営農型太陽光発電の導入 ○カーボンオフセット都市ガス事業の展開 ○環境教育、資源循環活動による市民行動変容の実現 ○地域エコポイント運営支援 ○再エネ省エネ設備導入補助金

2 事業の目標指標

指標説明	単位	R7(実績)	R8	R9	最終(R11)
エリア内の民生部門における化石由来の電力需要量	万kWh	2,521	2,452	1,518	0

3 参考情報

【補正予算内容（当初／補正額）】	
①未利用地への太陽光発電の導入	(393,473千円／30,500千円)
②遊休農地への営農型太陽光発電の導入	(0千円／96,159千円)
③民間施設への再エネ省エネ設備導入補助金の交付	(155,390千円／160,156千円)
④一般家庭への再エネ省エネ設備導入補助金の交付	(4,129千円／1,524千円)
⑤その他 物価高騰対策分	(0千円／27,661千円)
※全て二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金対象事業（補助率10／10）	

4 予算情報

(単位:千円)

年 度		R7予算現額	R8予算現額			R9予定
			補正前	補正額	計	
事 業 費		582,038	648,000	316,000	964,000	1,035,303
主要な経費	補助金	558,038	571,392	316,000	887,392	948,694
財 源	国庫支出金	568,038	606,000	316,000	922,000	1,013,099
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)		42,000		42,000	
	一般財源	14,000				22,204

事業名	下関運動公園駐車場改修事業		
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 体育施設費		
総合計画の体系	第2章 第1節 文化・スポーツの振興	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合		
目標指標【KPI】	市民1人当たりのスポーツ施設年間利用回数		
担当課名	スポーツ振興課	開始年度	令和8年度

1 事業の概要・取組

概要	下関運動公園内施設での大規模なイベントの開催時や、大会等が重複した場合、駐車場から一斉に出庫する際に渋滞が発生している。この状況を受けて、令和7年度に実施した実証運用の結果を踏まえ、出庫ゲートの増設、事前精算機の増設・移設等を行う。
令和8年度の主な取組	・出庫ゲート増設（既存の出庫ゲート横に1台増設） ・事前精算機増設（駐車場内に2台増設） ・事前精算機移設（J:COMアリーナ下関1階に設置している機器2台のうち1台を2階へ移設）

2 施設の概要、計画等

<下関運動公園駐車場 概要>

令和7年4月 有料化
駐車可能台数 606台

<実証結果>

- ▶集中する出庫量の分散が必要
→出庫ゲートの増設
- ▶事前精算機の利活用が不十分
→機器の増設、既存機器の一部移設
- ▶渋滞時は場内案内表示が視認困難
→案内表示の拡充、誘導員の配置



3 予算情報

(単位:千円)

年 度		R7予算現額	R8予算現額			R9予定
			補正前	補正額	計	
事業費				70,000	70,000	
主要な経費	委託料			70,000	70,000	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(基金繰入金)			70,000	70,000	
	一般財源					

事業名	臨海土地管理・売却業務		
予算区分	臨海特別会計 臨海土地造成事業費 臨海土地造成事業費 臨海土地造成費 臨海特別会計 公債費 公債費 元金 / 繰上充用金 繰上充用金 前年度繰上充用金		
総合計画の体系	第1章 第2節 商工業の振興 第5章 第12節 港湾の振興	実施計画番号	—
ゴール目標【KGI】	企業所得額		
目標指標【KPI】	第2/3次産業総生産額		
担当課名	経営課 / 振興課 / 施設課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

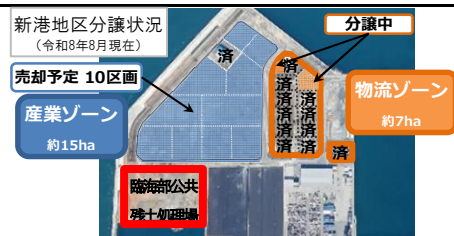
概要	保有する造成地の売却、貸付及び適正な維持管理並びに市が発注する工事の建設発生残土を適正に処理するために新港地区（長州出島）に設置した公共残土処理場の管理運営を行う。また、令和8年度に売却予定である新港地区10区画等の財産収入を財源に、市債の繰上償還（365,609千円）及び土地開発基金からの借入金の一部返済（508,087千円）を行う。
令和8年度の主な取組	・ポートセールス及び企業訪問による誘致活動 ・成功報酬型土地売却仲介業務委託事業者と連携した誘致活動 ・新港地区の土地売却 ・公共残土処理場及び臨海部公共残土処理場管理基金の管理 ・累積赤字の解消及び市債残高の全額償還の達成

2 事業の目標指標

指標説明	単位	R7(実績)	R8	R9	最終(R11)
新港地区(長州出島) 産業振興用地の分譲面積	m ²	67,906	221,145	221,145	221,145

3 参考情報

- 財産収入の内訳
- ・ 財産売却収入
新港地区10区画（3,038,993千円のうち833,333千円）
※2,205,660千円は前年度繰上充用金の財源（5月補正）
あるかぼーと地区2筆（41,400千円のうち19,060千円）
 - ・ 財産貸付収入
土地貸付収入 12,000千円



4 予算情報

(単位:千円)

年 度		R7予算現額	R8予算現額			R9予定
			補正前	補正額	計	
事業費		2,560,419	2,549,535	864,393	3,413,928	未定
主要な経費	臨海土地造成事業費	64,153	84,508	498,898	583,406	
	公債費	240,766	240,527	365,609	606,136	
	繰上充用金	2,255,000	2,224,000	▲ 114	2,223,886	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源(財産収入・諸収入等)	2,560,419	2,549,535	864,393	3,413,928	
	一般財源					

事業名	学校外壁落下予防保全事業		
予算区分	一般会計 教育費 小学校費 学校建設費 / 中学校費 学校建設費		
総合計画の体系	第3章 第2節 教育の振興	実施計画番号	16
ゴール目標【KGI】	下関市は子育てがしやすいまちだと思える保護者の割合		
目標指標【KPI】	ゴール目標【KGI】と同じ		
担当課名	学校支援課	開始年度	令和8年度

1 事業の概要・取組

概要	小・中学校施設の老朽化に伴う外壁落下や雨漏りを予防するため、外壁及び屋上防水の改修を計画的に実施する。
令和8年度の主な取組	R8当初予算 ・ 蓋井小 工事 ・ 豊浦小ほか5校 アスベスト調査、実施設計 R8.9月補正 ・ 生野小、垢田小 債務負担行為の設定、工事発注

2 施設の概要、計画等

○スケジュール

対象校	予算措置	概要	R7	R8	R9
蓋井小	R8当初	工事		●	
今後工事予定		アスベスト調査、実施設計委託		●	
生野小 垢田小	R7	アスベスト調査	●		
		実施設計委託	●		
	R8.9月補正	債務負担行為の設定		●	●
		工事発注		●	●
	R9	工事予定			●

○債務負担行為の内容

(千円)

限度額	当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳			一般財源
	期間	金額	国県支出金	市債	その他	
341,000	R9	341,000	59,866	231,200		49,934

3 予算情報

(単位:千円)

年度		R7予算現額	R8予算現額			R9予定
			補正前	補正額	計	
事業費			99,500		99,500	未定
主要な経費	工事請負費		53,000	債務負担行為の設定	53,000	
	委託料		42,900		42,900	
	事務費		3,600		3,600	
財源	国庫支出金		17,857		17,857	
	県支出金					
	市債		72,700		72,700	
	その他特定財源					
	一般財源		8,943		8,943	

事業名	長府浄水場更新事業		
予算区分	水道事業会計 資本的支出 建設改良費 長府浄水場更新事業		
総合計画の体系	第5章 第9節 上水道の整備	実施計画番号	28
ゴール目標【KGI】	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く（ハード面）、生活全般に満足を感じている市民の割合		
目標指標【KPI】	浄水施設の耐震化率		
担当課名	水道施設課	開始年度	平成22年度

1 事業の概要・取組

概要	長府浄水場は、本市の約80%の浄水を担う市内最大の浄水場であるが、給水を開始して以来80年が経過し、施設の老朽化が顕著にあらわれている。このことから、安定供給のための施設能力向上と併せ、事故や災害に強い施設とするために、DBO方式により更新事業を行う。
令和8年度の主な取組	物価高騰等に伴い、建設工事に係る事業費を増額し、債務負担行為を再設定するもの。 ・長府浄水場更新事業（設計業務並びに統合着水井、浄水池・水処理棟、原水ポンプ槽、自家発電棟の建設工事及び場内配管工事等） ・長府浄水場更新事業に係る工事監理等支援業務

2 施設の概要、計画等

○事業計画

- ・事業期間：平成22年度～令和26年度
- ・浄水処理方法：生物接触ろ過(上向流)+凝集
(+粉末活性炭)+沈殿+再凝集+急速ろ過
- ・計画浄水量：88,000m³/日(既設浄水量 110,000m³/日)
- ・事業者：神鋼環境ソリューショングループ
- ・契約額（変更前）：30,222,531,900円
（変更後）：30,608,452,600円

○事業スケジュール

- ・設計・建設工事期間：令和4年8月～令和18年11月（14年3か月）
- ・施設維持管理期間：令和11年10月～令和26年9月（15年間）

○債務負担行為（令和9年度～令和26年度）

- ・限度額：23,803,466千円

長府浄水場完成予想図

An aerial perspective rendering of the Longfu Water Treatment Plant. The facility is a large industrial complex with several interconnected rectangular buildings, some with flat roofs and others with more complex structures. It is surrounded by green spaces, including what appears to be a large rectangular pond or reservoir. The entire site is bordered by a road or railway line, and the surrounding area shows some existing urban or suburban development.

3 予算情報

(単位:千円)

年 度		R7予算現額	R8予算現額			R9予定
			補正前	補正額	計	
事 業 費		1,609,944	3,379,712	202,764	3,582,476	5,554,816
主要な経費	設計業務及び建設工事費	1,579,173	3,360,306	202,764	3,563,070	5,534,375
	委託料	26,246	19,195		19,195	19,910
	事務費	4,525	211		211	531
財 源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	904,900	2,735,500		2,735,500	2,767,100
	その他特定財源(自己財源)	705,044	644,212	202,764	846,976	2,787,716
	一般財源					

第3次下関市総合計画 目標指標一覧

指標体系表

章	ゴール目標【KGI】		節	各種施策	目標指標【KPI】	
	No.	指標名			No.	指標名
1	産業・就業	KG1 生産性(市内就業者1人当たり総生産)	1	農林水産業の振興	KP1	第1次産業(農業/林業/水産業) 総生産額
		KG2 市民雇用者1人当たりの報酬	2	商工業の振興	KP2	第2/3次産業総生産額
		KG3 企業所得額	3	地域産業を支える労働力の確保	KP3	就業率
					KP4	やりたい仕事を見つけやすいと感じる若者の割合
2	交流・にぎわい	KG2 市民雇用者1人当たりの報酬	1	文化・スポーツの振興	KP5	観光客数/宿泊客数
					KP6	市民1人当たりのスポーツ施設年間利用回数
		KG3 企業所得額	2	観光・レクリエーションの振興	再掲	観光客数/宿泊客数
		KG4 観光消費額(地域外からの外貨獲得)	3	みなとのにぎわいの創出	KP7	下関港外国人入国者数
					再掲	観光客数/宿泊客数
		KG10 生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合	4	連携・交流の推進	KP8	挑戦でき活躍しやすい環境が整っていると感じる若者の割合
					再掲	観光客数/宿泊客数
3	こども・子育て・教育	KG5 下関市は子育てがしやすいまちだと思う保護者の割合	1	こども・子育て支援の充実	KP9	理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合
			2	教育の振興	KP10	全国学力・学習状況調査における全国と本市の比較値①小学6年②中学3年 <全国平均を100とした場合>
		KG6 将来の夢や目標を持っているこどもの割合(①小学6年②中学3年)			KP11	自分には良いところがあると思う児童生徒の割合 ①小学6年②中学3年
		KG10 生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合	3	地域の教育力の向上	KP12	「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と思うこどもの割合について、山口県(平均)と本市の比較値①小学6年②中学3年 <山口県平均を100とした場合>
			4	生涯を通じた学ぶ機会の提供	KP13	図書館や公民館、博物館などが整備され、いつでも、どこでも、だれでも学習する機会が充実していると思う市民の割合
4	健康・保健・福祉・医療	KG7 健康寿命の延伸	1	保健・医療の充実	KP14	健康づくりに関するサービスや医療環境などが充実し、健康的な生活がしやすいと実感する市民の割合
			2	地域福祉の充実	KP15	日常の暮らしの中で、相談できる人や場所があると感じている市民の割合
			3	高齢者福祉の充実	KP16	高齢者が、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して生活を送っていると思う市民の割合
		KG11 市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を発揮できる、共生・協働社会に向けた取組が進んでいると感じる市民の割合	4	障害者福祉の充実	KP17	障害のある人、その家族にとって、日常や将来の生活に不安なく暮らしやすいと思う市民の割合
					KP18	障害福祉サービスの支給決定者数
			5	低所得者福祉の充実	KP19	生活困窮者自立相談支援サービス提供率
					KP20	就労支援により就労開始や常用就職した割合
			6	包括的な支援体制づくり	KP21	支援関係機関の役割分担、支援の方向性の整理等を行った件数

章	ゴール目標【KGI】		節	各種施策	目標指標【KPI】	
	No.	指標名			No.	指標名
5	都市基盤・生活基盤	KG1 生産性(市内就業者1人当たり総生産)	1	市街地の整備	KP22	居住誘導区域の人口密度
			2	良好な景観の形成	KP23	魅力ある下関らしいまちなみや景観などが形成されていると感じる市民の割合
	KG2 市民雇用者1人当たりの報酬		3	住環境の整備	KP24	下関市公営住宅等長寿命化計画における目標管理戸数の削減達成率
					KP25	空き家バンク累計成約件数
	KG3 企業所得額		4	公共交通の整備	KP26	市民のバス利用率
					KP27	市民の鉄道利用率
					KP28	コミュニティ交通オンデマンド路線数
	KG8 都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が強く(ハード面)、生活全般に満足を感じている市民の割合		5	道路の整備	KP29	安全で便利な道路機能が構築されていると感じる市民の割合
					KP30	市道の道路改良率
	KG9 都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合		6	道路・橋梁等老朽化対策の推進	KP31	橋梁等健全度割合
			7	河川・海岸環境の整備	KP32	浸水箇所整備率
			8	公園・緑地の整備	KP33	都市公園における行為許可件数
			9	上水道の整備	KP34	浄水施設の耐震化率
					KP35	基幹管路の耐震適合率(水道)
			10	工業用水道の整備	KP36	配水管路の耐震化適合率(工業用水)
					KP37	重要管路の耐震化率(下水道)
6	環境	KG9 都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合	11	下水道の整備	KP38	下水道による都市浸水対策達成率
			12	港湾の振興	KP39	輸出入貨物量
			13	スマートシティの推進	KP40	しもまちプラス等で提供する各種サービスの利用率
7	安全・安心・共生・協働	KG9 都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合	1	豊かな自然や暮らしの環境の保全	KP41	環境基準達成率(大気・水質)
			2		KP42	温室効果ガス排出量
			3		KP43	市民1人1日当たりのごみ排出量
	安全・安心・共生・協働	KG9 都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合	1	生活安全の推進	KP44	犯罪認知件数
					KP45	交通事故(人身)の発生件数
					KP46	救急講習に参加した人数
					KP47	消防団員加入割合
					KP48	個別避難計画の作成率
		KG10 生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合	2	公衆衛生の充実	KP49	必要な物や場所は衛生的で安心して利用できると思う市民の割合
					KP50	動物愛護管理センターにおける犬猫の殺処分頭数
	安全・安心・共生・協働	KG11 市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を発揮できる、共生・協働社会に向けた取組が進んでいると感じる市民の割合	3	人権意識の醸成、男女共同参画・多文化共生の推進	KP51	人権が尊重されていると感じる市民の割合
					KP52	性別を理由として、役割を固定的に分けることにとらわれない考え方を持っている市民の割合
					KP53	多文化共生社会の推進に向けた取組件数
			4	市民協働の推進	KP54	市民活動団体とボランティアギルド登録者のマッチング件数
8	行政経営	KG12 市政の動向の把握や市政情報を適切に入手し、様々な行政サービスを活用できていると感じる市民の割合	1	行政機能の充実	KP55	市報やホームページなど市政情報の発信や市民の声の聴取などの環境が充実していると思う市民の割合
					KP56	国が推奨する「地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続」におけるオンライン化達成率
		KG13 将来負担比率	2	持続可能な行財政基盤の構築	KP57	財政調整基金残高